

2021年3月8日

各位

インフラファンド発行者名

カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人

代表者名 執行役員

中村 哲也

(コード番号 9284)

管理会社名

カナディアン・ソーラー・アセットマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長

中村 哲也

問合せ先 財務企画部長

柳澤 宏

TEL: 03-6279-0311

グリーンローン評価の取得に関するお知らせ

カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日付「資金の借入れの実行に関するお知らせ」にてお知らせした資金の借入れの内、株式会社新生銀行、株式会社三井住友銀行及び株式会社みずほ銀行をアレンジャー、株式会社三菱UFJ銀行及び三井住友信託銀行株式会社をコ・アレンジャーとする協調融資団からの170億円の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）に関し、下記の通りのグリーンローン評価を取得しておりますのでお知らせいたします。

記

1. 新生グリーンローン評価について

本借入れは株式会社新生銀行が2020年5月に策定した、「新生グリーンファイナンス・フレームワーク」（注）に適合するファイナンスであり、本投資法人が2021年2月17日付「国内インフラ資産の取得及び貸借に関するお知らせ」で公表した2件の太陽光発電設備等の取得及びその賃貸について、SDGsの「目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう」、「目標13 気候変動に具体的な対策を」に直接的な貢献が期待されるとの評価を受けました。



なお、本評価の取得に際しては、本投資法人及び本投資法人の資産運用会社であるカナディアン・ソーラー・アセットマネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）が掲げる「美しい地球と安心・安全な社会を次世代に残すため、再生可能エネルギーの普及を通じて地球環境に貢献すること」という理念及び本資産運用会社が2019年8月に国連責任投資原則（UNPRI）に署名し、資産運用会社として環境や社会に配慮した事業運営が行われる体制が構築されていることもその他のポイントとして評価されています。

(注) 新生グリーンローン及び新生グリーンファイナンス・フレームワークについては、株式会社新生銀行グループIR・広報部（Shinsei_PR@shinseibank.com）へお問い合わせください。

2. JCRグリーンローン評価について

本借入れは株式会社日本格付研究所（以下「JCR」といいます。）より、JCRグリーンローン評価の最上位評価であるGreen1（内訳としての「グリーン性評価（資金用途）」：g1、「管理・運営・透明性評価」：m1、のいずれも最上位評価）を取得いたしました。JCRグリーンローン評価においては上記の新生グリーンローン評価におけるSDGsの各目標への貢献に加えて、「目標3 全ての人に健康と福祉を」、「目標8 働きがいも経済成長も」、「目標11 住み続けられる街づくりを」、「目標12 つくる責任、つかう責任」についても貢献するものと評価されました。



本投資法人では、2020年5月にJCRより本投資法人のグリーンファイナンス・フレームワークに関して最上位評価であるGreen 1 (F) を取得し、2021年1月にグリーンボンドを発行しましたが、引き続きESG活動を推進すると共に、ESG投資に積極的な投資家層及び金融機関からの資金調達を行うことにより、投資主価値の向上に貢献できるものと考えております。

以 上

本投資法人のホームページアドレス：<https://www.canadiansolarinfra.com>